





慌てて鏡を見に行くとそこには男の自分ではなく本多さんの姿があった



本多さんのカラダを…!!

乗っ取ったんだ!



これが…これが私のぜんぶ…!



ああこれすごい…!本多さんの…私の記憶が流れ込んでくる…!

そしてすぐに薬の効果が表れ始めた

スリーサイズからオナニーの頻度まで…

何もかも手に取るようにわかつちゃう…



ある時は風呂場で乳首だけでイけるか試してみたり

んあっ♡あああっ♡乳首♡イイ♡♡

学校から帰宅してはこのカラダを自分専用にする変えるがごとくあらゆる性感帯を弄り倒した



本当に手に入れちゃった…

今日から本多カンナは僕のモノなんだ…!

わたしは本多カンナになった僕はそれから

ある時はデイルドパイプを使って数回しかチンコを啜えたことなかった膣内を一晚中掻き回したりもした

んんっ♡

んああっ♡

クリ弄りながらズボズボするのすごい♡

気持ちいいのおおっ♡

そしてまたある時はー



適当な男を見つけて誘惑しては



彼氏にしか抱かれたことなかった本多さんの清純な肉体は



あつという間に落ちていった

快楽を貪るだけの

淫らなセックスを繰り返した



そうしていくうちに月日は流れ

すっかり僕色に染まった彼女のカラダは



以前と比べ物にならないほどいやらしいものに生まれ変わっていた



これでようやく

僕たちは結ばれたんだ...